



2023年度

福山駅南手城幹線・5-2

福山市入船町二丁目及び松浜町一丁目地内

道路舗装工事実施設計書

工
事
概
要

工事延長 $L=141.1\text{m}$
舗装幅員 $W=7.2\text{m}\sim 7.8\text{m}$
本工事
路面切削工 $A=1052\text{m}^2$
不陸整正工 $A=706\text{m}^2$
置換盛土工 $V=320\text{m}^3$
下層路盤工 $A=996\text{m}^2$
上層路盤工 $A=996\text{m}^2$
基層工 $A=1020\text{m}^2$
表層工 $A=1112\text{m}^2$
区画線工 $L=434\text{m}$

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路整備課 道路舗装工事（福山駅南手城幹線・5－2）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和4年8月 広島県 土木工事共通仕様書，「設計図書（別冊図面，仕様書）」，「福山市建設工事執行規則」，「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、地先住民，町内会長，土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容，方法，時期等の説明を行い，承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い，承諾を得ること。

第4節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後，設計図書に基づき現地を照査し，施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節 現場代理人の常駐義務

- ・本工事において、現場代理人は常駐しなければならない。なお、やむを得ない事情により上記の指定により難しい場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

第6節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html>
- 3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し，承諾を得ること。
- 4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり，（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い，利用料を支払うものとする。
- 5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり，情報共有システム利用手引に基づき運用すること。

第7節 工事に着手すべき期日について

受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第8節 法定外労災保険の付保について

本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 材料

第1節 六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）

・本工事は「六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）」の対象工事であり、次の工種について、六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。なお、試験方法は、セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）によるものとする。

・土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

- ・六価クロム溶出試験対象工種名及び検体数
地盤改良工 置換工：1検体（処理土）

第3章 施工条件

第1節 関係機関との協議

- ・協議先機関名 西日本電信電話株式会社
- ・協議内容 工事箇所付近の地下埋設物（通信管）について

- ・協議先機関名 中国電力ネットワーク株式会社
- ・協議内容 工事箇所付近の地下埋設物（電気管）について

- ・協議先機関名 福山市上下水道局工務部管路整備課
- ・協議内容 工事箇所付近の地下埋設物（配水管）について

- ・協議先機関名 福山ガス株式会社
- ・協議内容 工事箇所付近の地下埋設物（ガス管）について

- ・協議先機関名 広島県警察 福山東警察署
- ・協議内容 工事に伴う交通規制（車線規制）の実施について

- ・協議先機関名 広島県東部建設事務所
- ・協議内容 工事に伴う交通規制（車線規制）の実施について

- ・協議先機関名 株式会社中国バス
- ・協議内容 工事に伴う交通規制（車線規制）の実施について
工事に伴うバス停（御船町）の運用方法について

- ・協議先機関名 公益社団法人広島県トラック協会 福山支部
- ・協議内容 工事に伴う交通規制（車線規制）の実施について

第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和4年8月 広島県 土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4節 交通誘導警備員

1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。

2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。

3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員A・Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。

4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。

5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第5節 熱中症対策

本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。

1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。

2 真夏日とは、日最高気温が28度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。

3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。

4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。

5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。

6 積算方法は次のとおりとする。

（1）補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、

「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率 = 工期期間中の真夏日 ÷ 工期

ウ 補正値（%） = 真夏日率 × 1.2

（2）補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。

7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。

8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第6節 購入土（搬入）（建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）

- ・本工事では、土砂購入を見込んでいる。
- ・当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。
- ・上記により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督員と協議すること。
- ・使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第7節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第8節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊，コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合，「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また，法第12条第2項に基づき，法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は，告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は，「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し，適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は，広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市，呉市，福山市）が，廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は，広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市，呉市，福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から，運搬費な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。の受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては，処分状況が確認できるよう，写真撮影を行うとともに，数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第9節 新技術・新工法・特許工法の指定

- ・本工事では次の新技術で施工すること。
- ・新技術名 シナヤカファルト
- ・NETIS番号 QS-200025-VE
- ・受注者は，当該技術施工にあたっては，特記仕様書によるほか「新技術情報提供システム（NETIS）」に留意するものとする。
- ・受注者は，当該技術施工にあたり疑義が生じた場合には，NETIS申請者に確認のうえ監督員と協議するものとする。
- ・受注者は，当該技術の施工において，当該技術に起因すると考えられる不具合が生じた場合は，監督員に速やかに報告し協議を行うものとする。
- ・受注者は，本工事によって知り得た等技術に関する情報は，発注者の許可なく公表してはならない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 現場標示板等について

「第20 回世界バラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。

- ・使用するロゴは「第20 回世界バラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に沿ったデザインとする。
- ・「第20 回世界バラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
- ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
- ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。
- ・ロゴ標示期限は2026年（令和8年）3月31日とする。
（デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。）

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-05.05.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックハウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 工種 06 舗装工事 施工地域・工事場所区分 02 市街地(DID補正) 復興補正区分 00 補正なし 週休補正区分 00 補正なし 現場事務所等の貸与区分 00 補正なし ICT補正区分 00 補正なし 冬期補正係数 00 補正なし 緊急工事区分 00 通常工事 0% 前払金支出割合区分 00 補正無し 契約保証区分 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
舗装					Y1E02 レベル1
	1	式			
地盤改良工					Y1E0202 レベル2
	1	式			
置換工					Y1E020202 レベル3
	1	式			
置換 【置換材料,施工数量】					Y1E02020201 レベル4
		m3			
掘削 岩塊・玉石 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	690	m3			SPK22040001 00 単第0 -0001 表
不陸整正 補足材料無し	706	m2			SPK22040225 00 単第0 -0002 表
路床盛土(処理土) 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	320	m3			SPK22040005 00 単第0 -0003 表
処理土(ほぐし土) CBR20以上	430	m3			V0001 00 単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工					Y1E020110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土質】					Y1E02011002 レベル4
		m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離6.0km以下(5.0km超)	690	m3			SPK22040002 00 単第0 -0006 表
残土等処分					Y1E02011003 レベル4
		m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土等受入費(岩塊等) リサイクルプラント搬入	690	m3			F000000002 00
舗装工					Y1G0204 レベル2
	1	式			
路面切削工					Y1G020401 レベル3
	1	式			
路面切削 【施工区分・平均切削深さ】 【段差すりつけ撤去作業の有無】					Y1G02040101 レベル4
		m2			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路面切削 全面切削6cm以下(4000m2以下) 段差すりつけの撤去作業無し	591	m2			SPK22040300 00 単第0 -0007 表
路面切削 全面切削6cmを超え12cm以下 段差すりつけの撤去作業無し	461	m2			SPK22040300 00 単第0 -0008 表
殻運搬(路面切削) 【殻種別】		m3			Y1G02040102レベル4
殻運搬(路面切削) DID区間有り 運搬距離19.0km以下(16.5km超)	76	m3			SPK22040301 00 単第0 -0009 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G02040103レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻受入費 再資源化施設搬入	178	t			F0000000003 00
舗装打換え工	1	式			Y1G020402 レベル3
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1G02040202レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	62	m2			SPK22040302 00 単第0 -0010 表
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G02040205レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)	3	m3			SPK22040142 00 単第0 -0011 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G02040206レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻受入費 再資源化施設搬入	7	t			F000000003 00
下層路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1G02040207レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚210mm 2層施工 RC-40	996	m2			SPK22040226 00 単第0 -0012 表
上層路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1G02040208レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) 再生瀝青安定処理材 平均幅員3.0m超	996	m2			SPK22040228 00 単第0 -0013 表
不陸整正 補足材料有り RM-30 補足材料平均厚さ29mm以上34mm未満	62	m2			SPK22040225 00 単第0 -0014 表
基層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G02040209 レベル4
基層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚60mm	1,020	m2			SPK22040233 00 単第0 -0015 表
表層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G02040211 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚60mm	1,050	m2			SPK22040235 00 単第0 -0016 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	62	m2			SPK22040235 00 単第0 -0017 表
区画線工	1	式			Y1E0210 レベル2
区画線工	1	式			Y1E021001 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
溶融式区画線 【施工方法区分,規格・仕様区分,厚さ】 【排水性舗装用の有無】		m			Y1E02100101 レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	270	m			SDT00001 00 単第0 -0018 表
区画線設置(溶融式) 破線_15cm	40	m			SDT00001 00 単第0 -0019 表
区画線設置(溶融式) ゼブラ_45cm	72	m			SDT00001 00 単第0 -0020 表
区画線設置(溶融式) 矢印・記号・文字_15cm換算	52	m			SDT00001 00 単第0 -0021 表
構造物撤去工	1	式			Y1G0228 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1G022806 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1G02280601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	58	m3			SDT00031 00 単第0 -0022 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1G02280602レベル4
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下	650	m			SPK22040303 00 単第0 -0023 表
運搬処理工	1	式			Y1G022816 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G02281601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	58	m3			SPK22040142 00 単第0 -0024 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G02281602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
Co殻(無筋)受入費 再資源化施設搬入	137	t			F0000000005 00
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101 レベル4
		人			
交通誘導警備員A 勤務時間:8時～17時 3交替勤務	42	人			R0368 00
交通誘導警備員A 勤務時間:17時～0時 3交替勤務	42	人			F000000006 00
交通誘導警備員A 勤務時間:0時～8時 3交替勤務	42	人			F000000007 00
交通誘導警備員A(休日) 勤務時間:8時～17時 3交替勤務	6	人			F000000008 00
交通誘導警備員A(休日) 勤務時間:17時～0時 3交替勤務	6	人			F000000009 00
交通誘導警備員A(休日) 勤務時間:0時～8時 3交替勤務	6	人			F000000010 00
交通誘導警備員B 勤務時間:8時～17時 3交替勤務	252	人			R0369 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B 勤務時間:17時～0時 3交替勤務	210	人			F000000011 00
交通誘導警備員B 勤務時間:0時～8時 3交替勤務	210	人			F000000012 00
交通誘導警備員B(休日) 勤務時間:8時～17時 3交替勤務	30	人			F000000013 00
交通誘導警備員B(休日) 勤務時間:17時～0時 3交替勤務	30	人			F000000014 00
交通誘導警備員B(休日) 勤務時間:0時～8時 3交替勤務	30	人			F000000015 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3

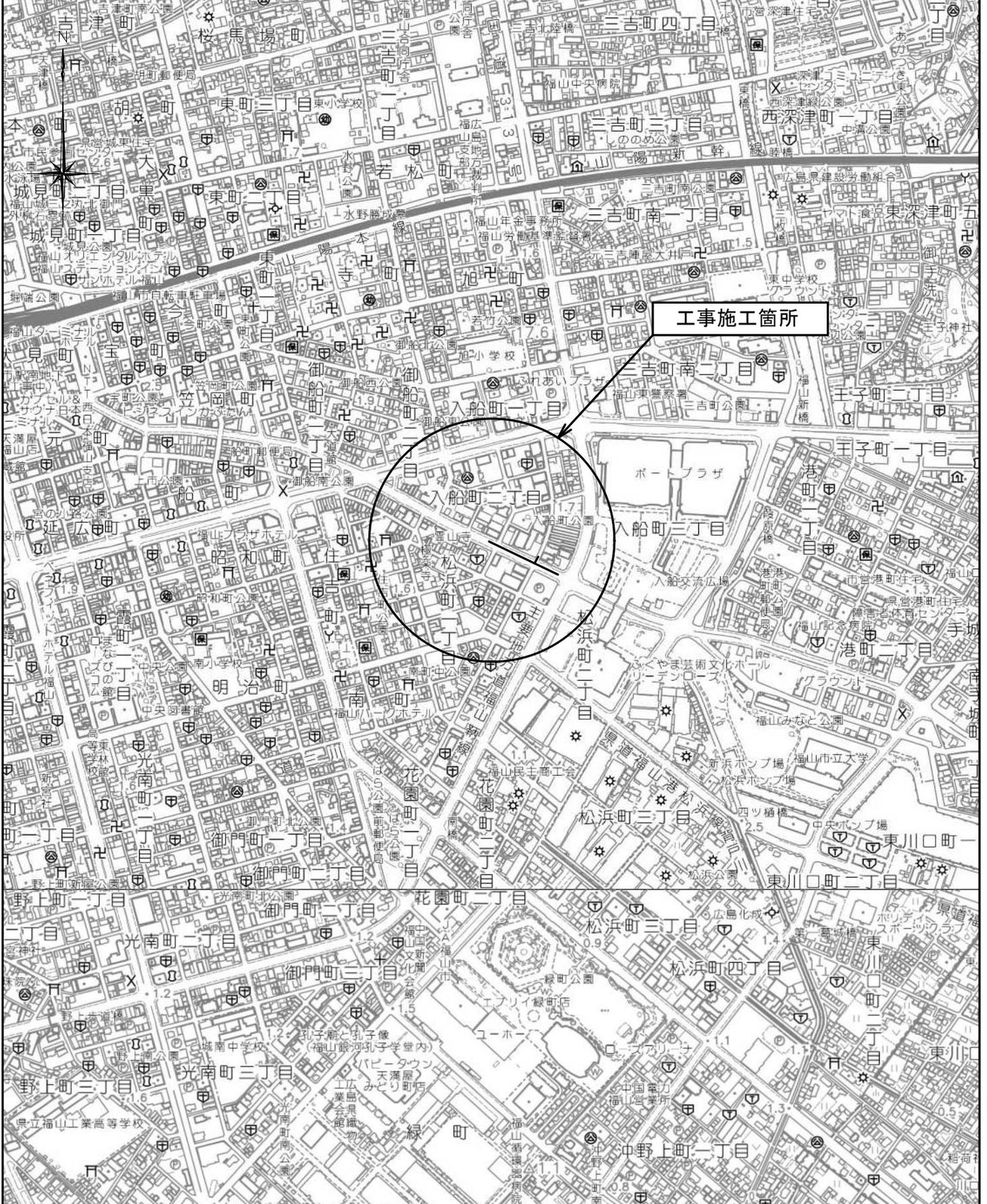
本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
建設機械運搬費					YZZ04001001 レベル4
		台			
建設機械の貨物自動車等による運搬 路面切削機(ホイール式・廃材積込装置付) 片道運搬距離 16.5km 往復運搬	1	回			S1000013 00 単第0 -0025 表
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
土質試験費	1	式			YZZ06001001 レベル4
【設計経費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0048
環境庁告示第46号溶出試験 六価クロム溶出試験費 試験方法2	1	試料			TH003914 00
共通仮設費率分					Z0019

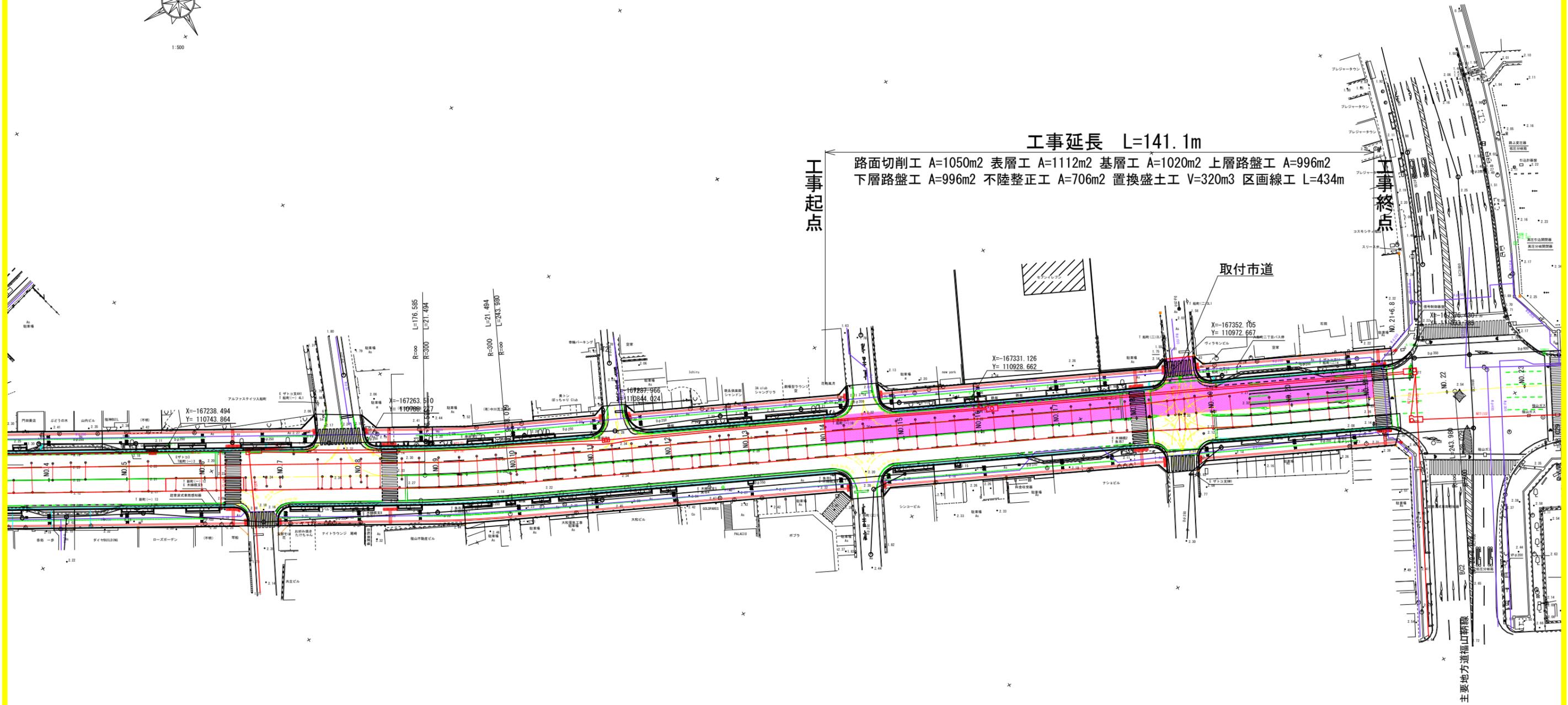
本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					

図面番号	1 / 8	縮 尺	S=1:10,000
工 種	道路舗装工事		
種 別	位置図	番号	
路 線 名	福山駅南手城幹線・5-2		
工事箇所	福山市入船町二丁目及び松浜町一丁目地内		
福 山 市			



平面図



令和5年度
国補

※この図面は実際の図面を約50%縮小している

工事名	道路舗装工事（福山駅南手城幹線・5-2）		
図面名	平面図		
作成年月日	2023年（令和5年）5月		
縮尺	1:500	図面番号	2 / 8
会社名	広建コンサルタンツ株式会社		
事業者名	福山市		

IPND	IP1
IA	4-06-18
R	300.000
TL	0.000
CL	21.494
SL	0.000

IPND	IP2
IA	2-40-36
R	600.000
TL	0.000
CL	28.029
SL	0.000

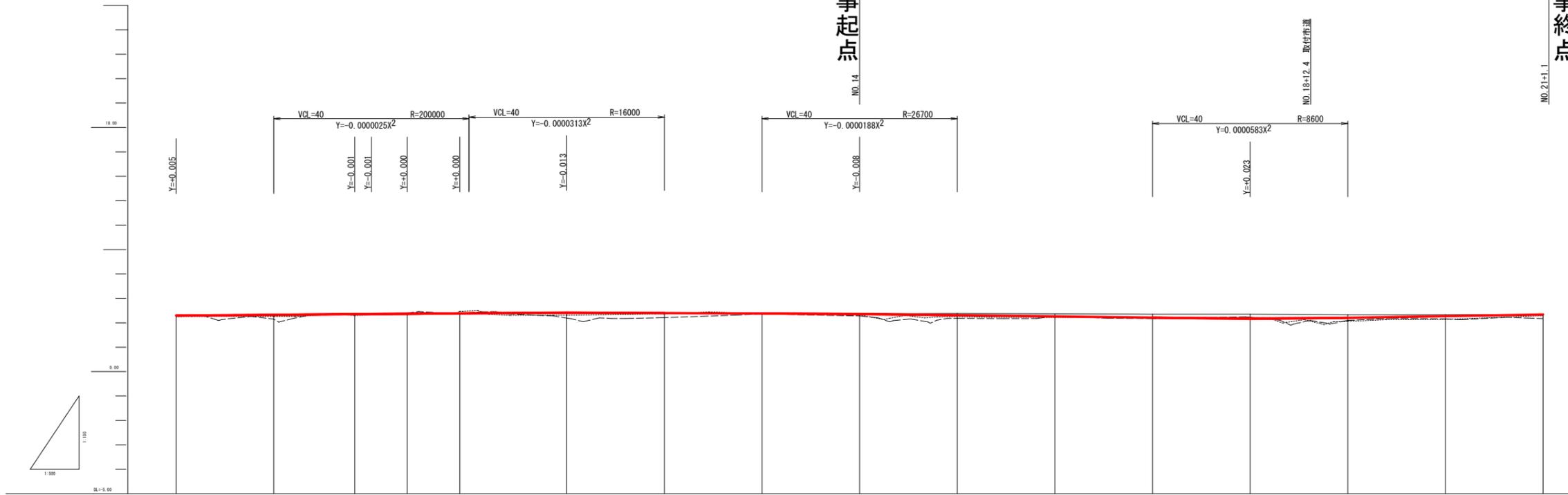
注）工事区間においては、NTTのほか地下埋設物が近接しているため、掘削の際、地下埋設物に注意して行うこと。

縦断面図

工事延長 L=141.1m

工事起点

工事終点



勾配	2.292	i=0.170% L=40.000		2.360	i=0.150% L=40.000		2.420	i=0.100% L=60.000		2.360	i=0.250% L=80.000		2.160	i=0.305% L=60.000		2.343	
盛土	0.037	0.033	0.039	0.041	0.037	0.030	0.007	0.000	0.020	0.018	0.070	0.110	0.140	0.167	0.127	0.083	0.003
切土		0.034					0.000										
計画高	2.297	2.326	2.353	2.359	2.371	2.387	2.380	2.407	2.400	2.380	2.310	2.260	2.210	2.183	2.203	2.247	2.343
地盤高																	
追加距離	140.000	160.000	176.585	187.332	198.079	220.000	240.000	260.000	280.000	300.000	320.000	340.000	360.000	380.000	400.000	420.000	
単距離	20.000	20.000	16.585	10.747	10.747	21.921	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測点	NO.7	NO.8	BC1	SP1	EC1	NO.11	NO.12	NO.13	NO.14	NO.15	NO.16	NO.17	NO.18	NO.19	NO.20	NO.21	
曲線	L=36.585 <small> 円 R1=300.000 R2=10.000 R3=21.488 R4=0.100 </small>																
片勾配摺付図	[Blank area for slope detail drawing]																
拡幅摺付図	[Blank area for widening detail drawing]																

凡例

———	本線
.....	仮設歩道
---	仮設歩道



※この図面は実際の図面を約50%縮小している

工事名	道路舗装工事(福山駅南手城幹線・5-2)		
図面名	縦断面図		
作成年月日	2023年(令和5年)5月		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	3 / 8
会社名	広建コンサルタンツ株式会社		
事業者名	福山市		

標準断面図

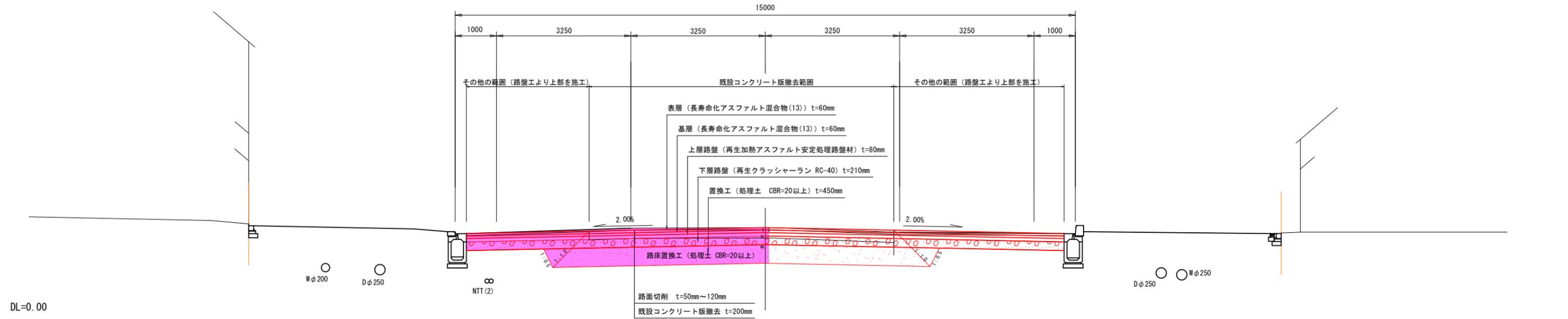
S=1/50 一般部

道路規格と舗装構成

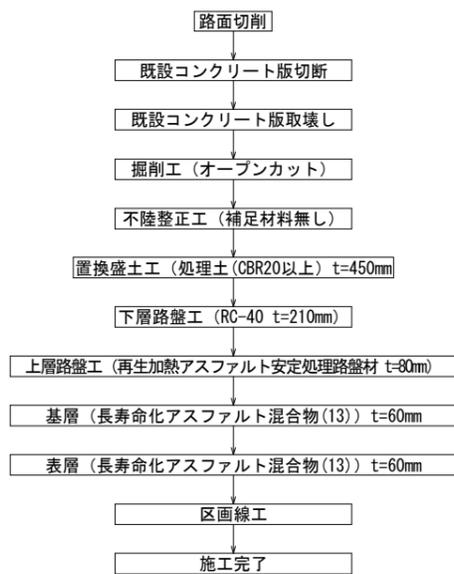
道路規格	第4種 第1級		
設計速度	V = 50 km/h		
標準幅員構成	W = 25.0 m		
直線部の横断勾配	2.0 %		
最大片勾配	0.25 %		
交通の区分	250 ≤ T < 1,000		
設計 CBR	2 %		
目標とする値	TA = 32.0		
舗装構成	舗装厚	等価換算係数	TA値
表層 (長寿命化アスファルト混合物 (13))	6 cm	1.70	10.20
基層 (長寿命化アスファルト混合物 (13))	6 cm	1.70	10.20
上層路盤 (再生加熱アスファルト安定処理路盤材)	8 cm	0.80	6.40
下層路盤 (再生クラッシャーラン RC-40)	21 cm	0.25	5.25
計	41 cm		32.05

凡例

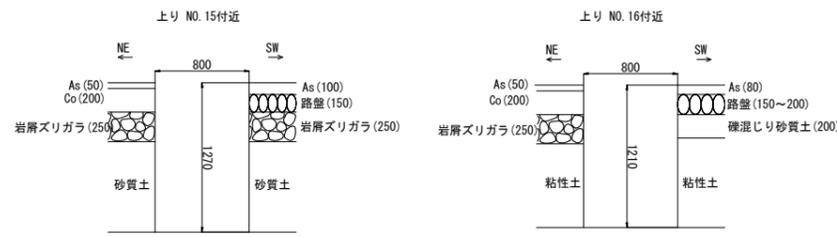
記号	種別
L	コンクリート舗装版切断工 (t=20cm)
C1 (As)	アスファルト舗装取壊し t=5cm
C2 (As)	アスファルト舗装取壊し t=10cm
C3 (As)	アスファルト舗装取壊し t=6cm (仮舗装)
C4 (As)	アスファルト舗装取壊し t=12cm (仮舗装)
C (Co)	コンクリート取壊し (無筋) t=20cm
C	掘削 オープンカット (岩塊・玉石)
B (置換)	置換盛土
L1	不陸整正
W1	表層 (長寿命化アスファルト混合物 (13)) t=60mm
W2	基層 (長寿命化アスファルト混合物 (13)) t=60mm
W3	上層路盤 (再生加熱アスファルト安定処理路盤材) t=80mm
W4	下層路盤 (再生クラッシャーラン RC-40) t=210mm
W	表層 (取付市道 再生密粒度アスファルト混合物 (20))
L	不陸整正 (取付市道 補足材3cm程度 (RM-30))
C5 (As)	アスファルト舗装取壊し t=5cm



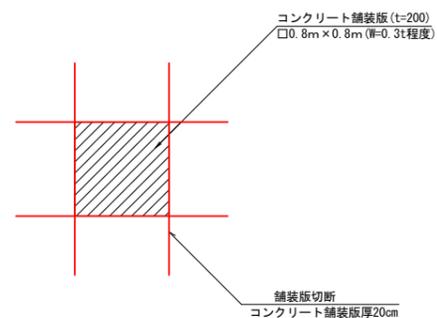
施工フロー (参考)



既設舗装構成 (参考)

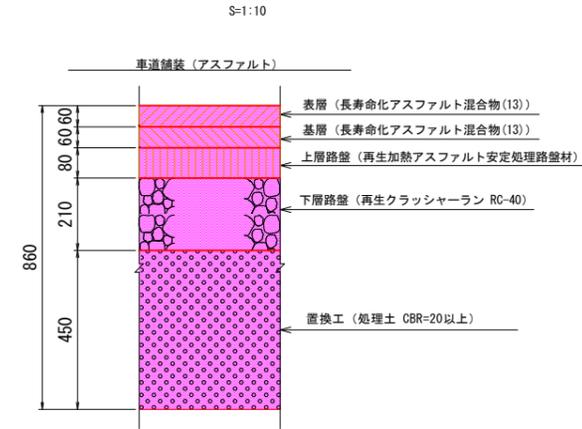


コンクリート舗装版切断工

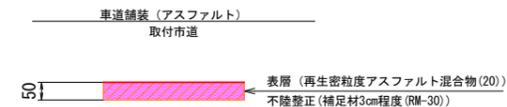


コンクリート舗装版は、0.8m x 0.8m程度に分割して撤去することを見込んでいます。

舗装構成図



注) 地下埋設物の位置は竣工図の読み取りであり、実際の埋設位置と合致しない場合があるため、工事着手前に試掘を行い確認すること。
注) 工事区間においては、NTTのほか地下埋設物が近接しているため、掘削の際、地下埋設物に注意して行うこと。



※この図面は実際の図面を約50%縮小している

工事名	道路舗装工事 (福山駅南手城幹線・5-2)		
図面名	標準断面図		
作成年月日	2023年 (令和5年) 5月		
縮尺	1:100	図面番号	4 / 8
会社名	広建コンサルタンツ株式会社		
事業者名	福山市		

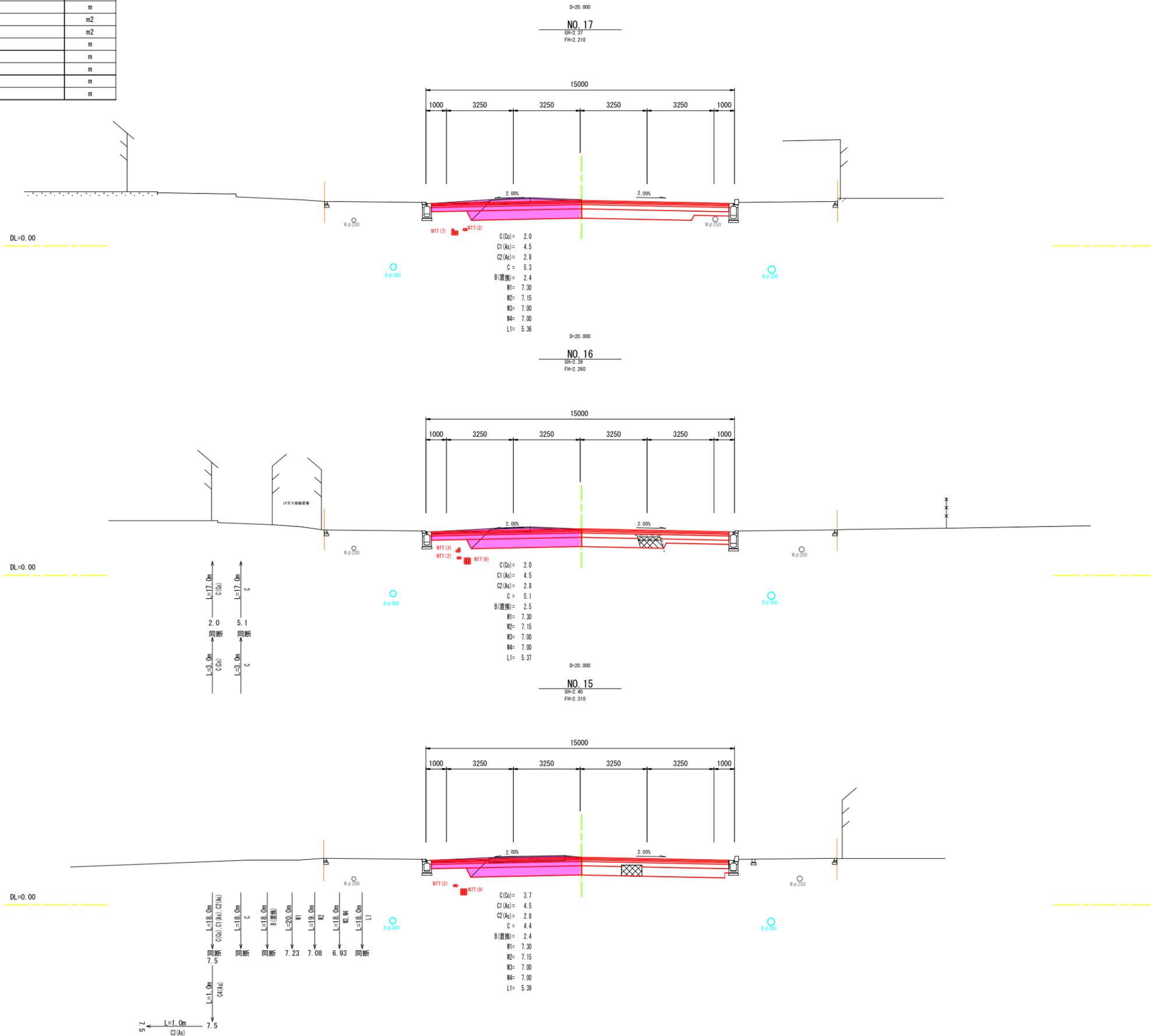
令和5年度
国補

凡 例

記号	種 別	断面単位
C (Co)	コンクリート取壊し (無筋) t=20cm	m
C1 (As)	アスファルト舗装取壊し t=5cm	m
C2 (As)	アスファルト舗装取壊し t=10cm	m
C3 (As)	アスファルト舗装取壊し t=6cm (表層仮舗装)	m
C4 (As)	アスファルト舗装取壊し t=6cm (基層仮舗装)	m
C	掘削 オープンカット (岩塊・玉石)	m ²
B (置換)	置換盛土	m ²
L1	不陸整正	m
W1	表層	m
W2	基層	m
W3	上層路盤	m
W4	下層路盤	m

※コンクリート舗装取壊しは別途計上

横断面図 (1)



令和5年度
国補

※この図面は実際の図面を約50%縮小している

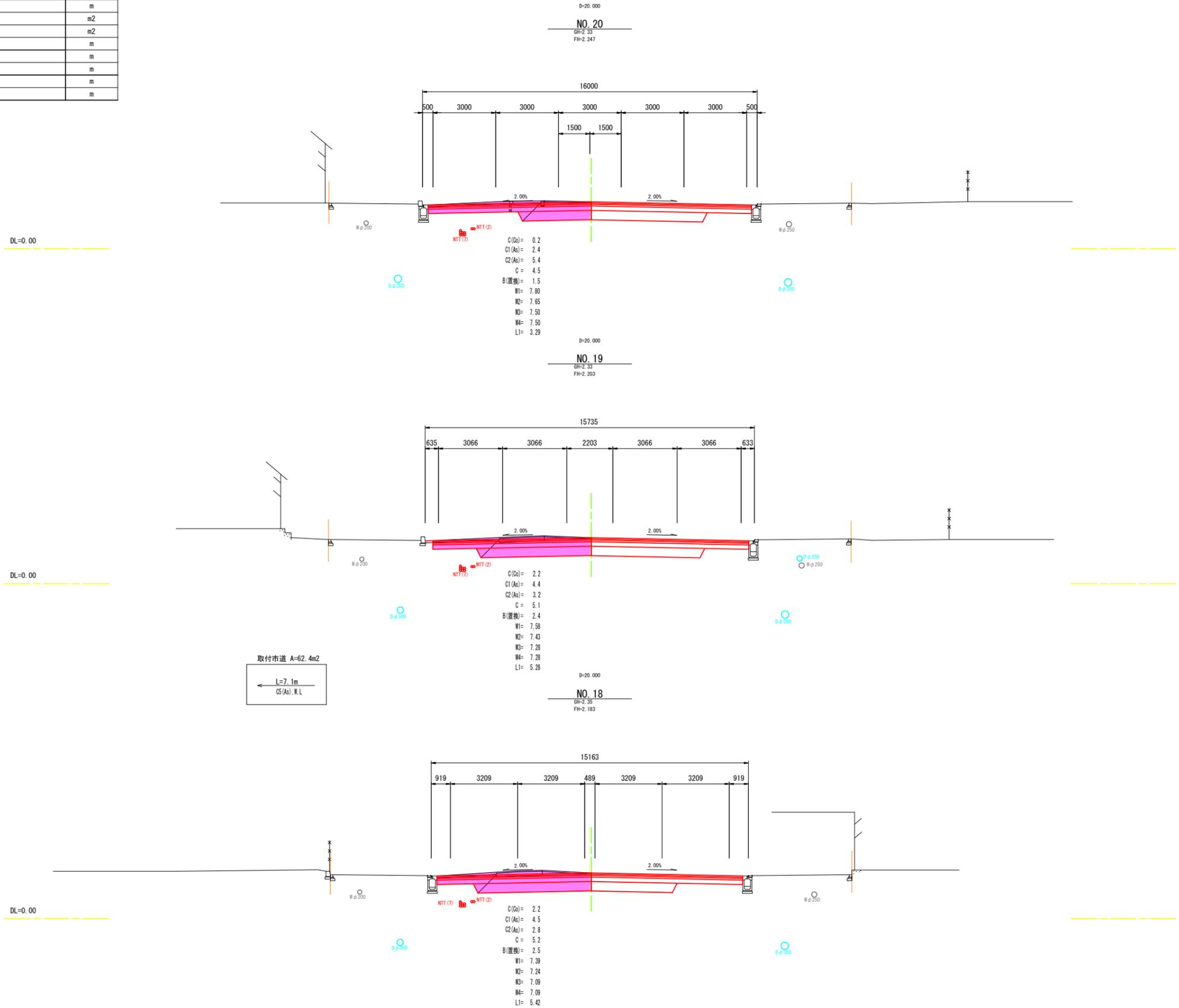
工事名	道路舗装工事 (福山駅南手城幹線・5-2)		
図面名	横断面図 (1)		
作成年月日	2023年 (令和5年) 5月		
縮尺	1:100	図面番号	5 / 8
会社名	広建コンサルタンツ株式会社		
事業者名	福 山 市		

凡 例

記号	種 別	断面単位
C (Co)	コンクリート取壊し (無筋) t=20cm	m
C1 (As)	アスファルト舗装取壊し t=5cm	m
C2 (As)	アスファルト舗装取壊し t=10cm	m
C3 (As)	アスファルト舗装取壊し t=6cm (表層仮舗装)	m
C4 (As)	アスファルト舗装取壊し t=6cm (基層仮舗装)	m
C	掘削 オープンカット (岩塊・玉石)	m ²
B (置換)	置換盛土	m ²
L1	不陸整正	m
W1	表層	m
W2	基層	m
W3	上層路盤	m
W4	下層路盤	m

※コンクリート舗装取壊しは別途計上

横断面図 (2)



令和5年度
国
補

※この図面は実際の図面を約50%縮小している

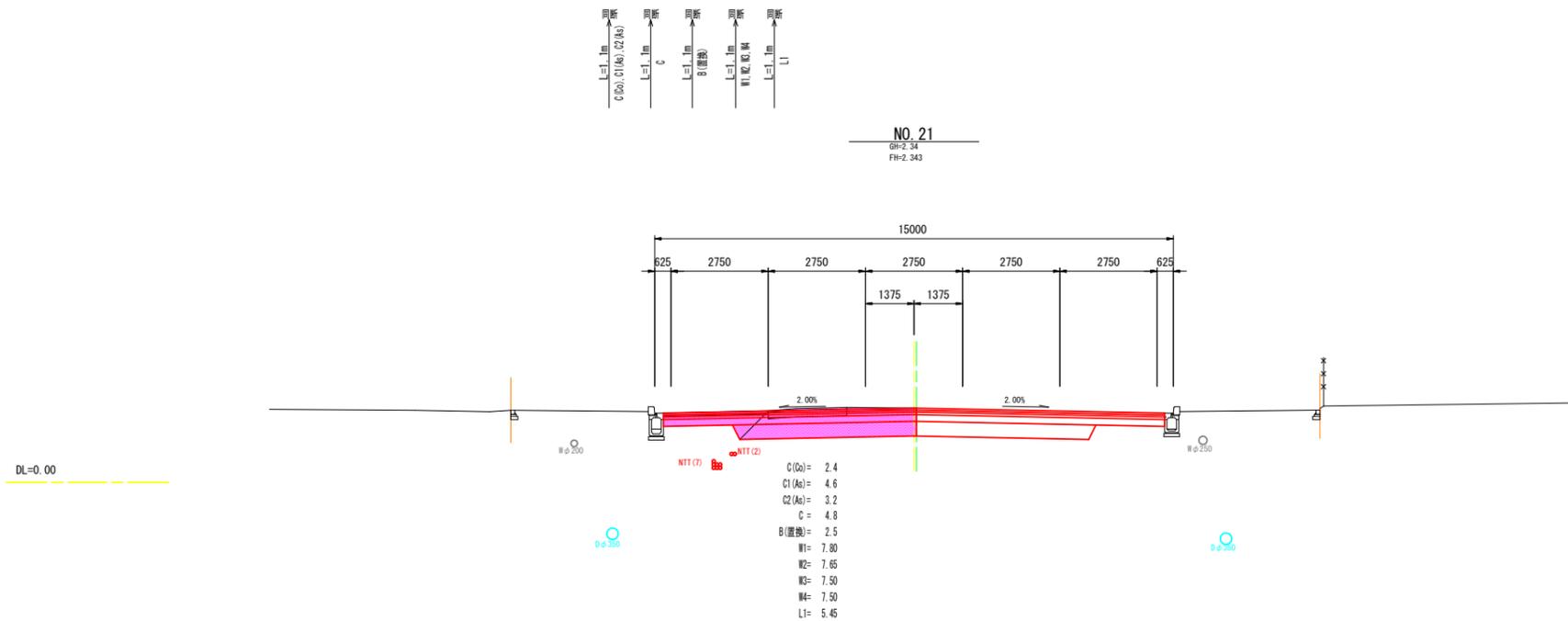
工事名	道路舗装工事 (福山駅南手城幹線・5-2)		
図面名	横断面図 (2)		
作成年月日	2023年 (令和5年) 5月		
縮尺	1:100	図面番号	6 / 8
会社名	広建コンサルタンツ株式会社		
事業者名	福 山 市		

凡 例

記号	種 別	断面単位
C (Co)	コンクリート取壊し (無筋) t=20cm	m
C1 (As)	アスファルト舗装取壊し t=5cm	m
C2 (As)	アスファルト舗装取壊し t=10cm	m
C3 (As)	アスファルト舗装取壊し t=6cm (表層仮舗装)	m
C4 (As)	アスファルト舗装取壊し t=6cm (基層仮舗装)	m
C	掘削 オープンカット (岩塊・玉石)	m ²
B (置換)	置換盛土	m ²
L1	不陸整正	m
W1	表層	m
W2	基層	m
W3	上層路盤	m
W4	下層路盤	m

※コンクリート舗装取壊しは別途計上

横断面図 (3)

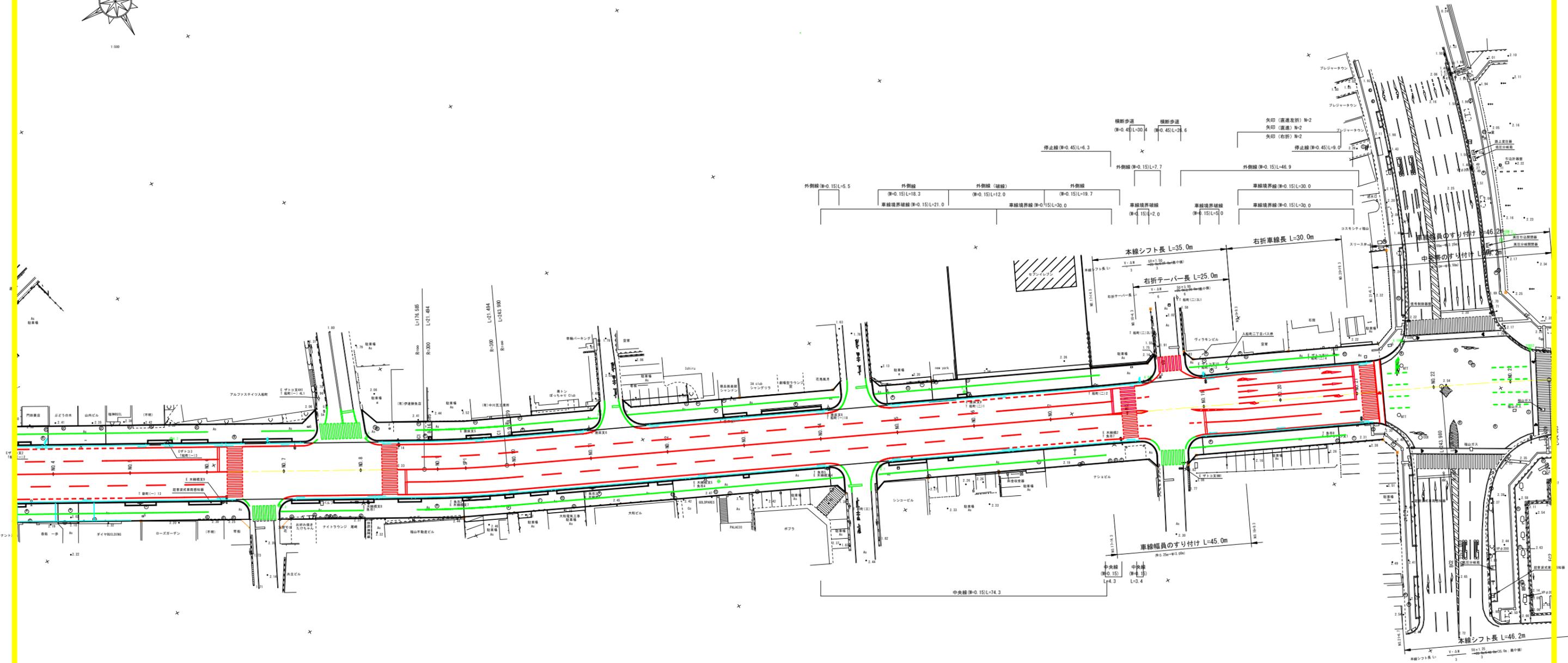


令和5年度
国
補

※この図面は実際の図面を約50%縮小している

工事名	道路舗装工事 (福山駅南手城幹線・5-2)		
図面名	横 断 面 図 (3)		
作成年月日	2023年 (令和5年) 5月		
縮 尺	1:100	図面番号	7 / 8
会社名	広建コンサルタンツ株式会社		
事業者名	福 山 市		

区画線平面図



JPN	SP1
1A	4-08-18
R	300,000
TL	0.000
OL	21,484
SL	0.000

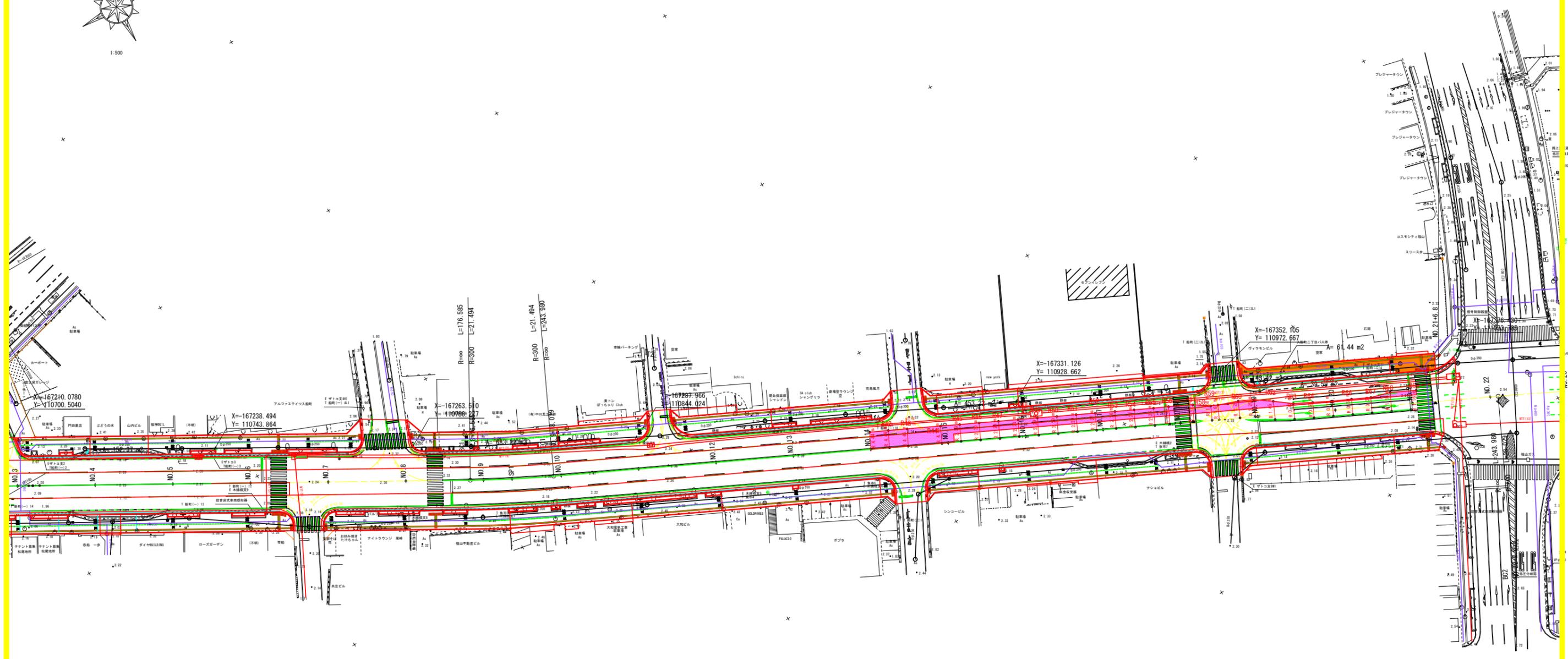
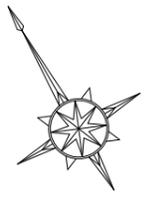
JPN	SP2
1A	2-40-28
R	600,000
TL	0.000
OL	28,029
SL	0.000

令和5年度
国補

※この図面は実際の図面を約50%縮小している

工事名	道路舗装工事（福山駅南手城幹線・5-2）		
図面名	区画線工平面図		
作成年月日	2023年（令和5年）5月		
縮尺	1:500	図面番号	8 / 8
会社名	広建コンサルタンツ株式会社		
事業者名	福山市		

既設コンクリート版状況図



令和5年度
国補

※この図面は実際の図面を約50%縮小している

工事名	道路舗装工事（福山駅南手城幹線・5-2）		
図面名	参考図		
作成年月日	2023年（令和5年）5月		
縮尺	1:500	図面番号	1 / 1
会社名	広建コンサルタンツ株式会社		
事業者名	福山市		

参 考 图 书

施工単価表

施工単価表

掘削 SPK22040001 単第0 -0001 表
 岩塊・玉石 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満 1 m3 当り
 機械構成比: 47.36% 労務構成比: 34.34% 材料構成比: 18.30% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 398.26000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	47.36%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	34.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.30%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 岩塊・玉石 D=2 押土無し F=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット E=1 障害無し		

施工単価表

不陸整正
補足材料無し

SPK22040225

単第0 -0002 表

1

m2 当り

機械構成比: 25.46% 労務構成比: 67.79% 材料構成比: 6.75% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 113.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	12.56%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	9.73%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	3.17%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	42.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.06%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.75%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

路床盛土（処理土）

SPK22040005

単第0 -0003 表

施工幅員4.0m以上

施工数量10,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 20.57%

労務構成比:

65.62%

材料構成比: 13.81%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

307.63000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	10.60%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.97%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	44.56%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	21.06%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.81%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬

SPK22040002

単第0 -0005 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離5.5km以下(4.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 47.26% 労務構成比:

37.92%

材料構成比: 14.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

963.56000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.26%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=14 距離5.5km以下(4.5km超)			B=2 バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

土砂等運搬

SPK22040002

単第0 -0006 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離6.0km以下(5.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 47.26% 労務構成比:

37.92% 材料構成比: 14.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,124.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.26%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=16 距離6.0km以下(5.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0008

路面切削
全面切削6cm以下(4000m2以下)

SPK22040300

単第0 -0007 表

段差すりつけの撤去作業無し

1

m2 当り

機械構成比: 57.08% 労務構成比:

36.07% 材料構成比: 6.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

483.62000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
路面切削機 ホイール式・廃材積込装置付・排3 切削幅2.0m×深さ23cm	35.76%		路面切削機 ホイール式・廃材積込装置付・排3 切削幅2.0m×深さ23cm		MTPC00136 MTPT00136
路面清掃車 ブラシ・四輪式(走) ホッパ容量1.5m3	6.53%		路面清掃車 ブラシ・四輪式(走) ホッパ容量1.5m3		MTPC00072 MTPT00072
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	12.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.74%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.62%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.61%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.08%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

路面切削
全面切削6cmを超え12cm以下

SPK22040300

単第0 -0008 表

段差すりつけの撤去作業無し

1

m2 当り

機械構成比: 54.88% 労務構成比:

38.63% 材料構成比: 6.49%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

541.52000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
路面切削機 ホイール式・廃材積込装置付・排3 切削幅2.0m×深さ23cm	30.02%		路面切削機 ホイール式・廃材積込装置付・排3 切削幅2.0m×深さ23cm		MTPC00136 MTPT00136
路面清掃車 ブラシ・四輪式(走) ホッパ容量1.5m3	5.63%		路面清掃車 ブラシ・四輪式(走) ホッパ容量1.5m3		MTPC00072 MTPT00072
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.22%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

殻運搬(路面切削)

SPK22040301

単第0 -0009 表

DID区間有り

運搬距離19.0km以下(16.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 43.28%

労務構成比:

43.06%

材料構成比:

13.66%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,687.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.28%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.66%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 DID区間有り -(全ての費用)			B=29 運搬距離19.0km以下(16.5km超)		

施工単価表

舗装版破碎

SPK22040302

単第0 -0010 表

アスファルト舗装版

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 9.54%

労務構成比:

82.52%

材料構成比:

7.94%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

170.31000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.54%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	28.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬 SPK22040142 単第0 -0011 表
 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 47.26% 労務構成比: 37.92% 材料構成比: 14.82% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 4,384.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.26%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=57 運搬距離19.5km以下(10.5km超)		

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)
全仕上り厚210mm 2層施工

SPK22040226

単第0 -0012 表

RC-40 1 m2 当り
 機械構成比: 5.78% 労務構成比: 17.32% 材料構成比: 76.90% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,960.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	2.34%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.81%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.59%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.01%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.77%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.78%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK22040226

単第0 -0012 表

全仕上り厚210mm 2層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.78% 労務構成比: 17.32%

材料構成比: 76.90%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,960.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40~0mm	75.37%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚250mm		TTPC00008 TTPT00347
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.26%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=210 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):210.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK22040228

単第0 -0013 表

再生瀝青安定処理材

平均幅員3.0m超

1

m2 当り

機械構成比: 1.15%

労務構成比:

7.34%

材料構成比: 91.51%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,137.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.74%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.11%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.11%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	2.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	1.50%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.48%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK22040228

単第0 -0013 表

再生瀝青安定処理材

平均幅員3.0m超

1

m2 当り

機械構成比: 1.15%

労務構成比: 7.34%

材料構成比: 91.51%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 2,137.00000

標準単価:

2,137.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト安定処理路盤材	85.74%		AS安定処理(40) [標準数量]平均仕上り厚80mm		TTPCD0025 TTPT00356
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	5.39%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.32%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 再生瀝青安定処理材 D=80 1層当り平均仕上り厚(mm) H=1 -(全ての費用)			C=4 平均幅員3.0m超 F=2 PK-3		
【路盤材単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円/t) 1層当り平均仕上り厚(mm):80.000(mm)					

施工単価表

不陸整正

SPK22040225

単第0 -0014 表

補足材料有り RM-30

補足材料平均厚さ29mm以上34mm未満

1

m2 当り

機械構成比: 17.88%

労務構成比:

47.65%

材料構成比: 34.47%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

161.46000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	8.82%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	6.83%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.23%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	30.23%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	9.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	6.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
再生粒度調整砕石 30~0mm	29.73%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00010 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.74%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0021

基層(車道・路肩部)

SPK22040233

単第0 -0015 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚60mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.96%

労務構成比: 12.34%

材料構成比: 85.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,274.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.25%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.19%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.19%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.52%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

基層(車道・路肩部)

SPK22040233

単第0 -0015 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚60mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.96%

労務構成比: 12.34%

材料構成比: 85.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,274.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
長寿命化アスファルト混合物(13) バインダ:長寿命化舗装用ポリマー改質As	81.96%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		F000000004 TTPT00281
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	3.08%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.55%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=25 As混合物(各種)(2.30以上2.40t/m3未満) E=1 PK-4 H=1 -			B=60 1層当り平均仕上り厚(mm) D=4 【F】As混合物(t) G=1 - I=1 -(全ての費用)		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):60.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0016 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚60mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.74%

労務構成比:

10.93%

材料構成比: 87.33%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,437.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.11%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.17%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.17%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.23%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.20%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0016 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚60mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.74%

労務構成比: 10.93%

材料構成比: 87.33%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,437.50000

標準単価:

1,437.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
長寿命化アスファルト混合物(13) バインダ:長寿命化舗装用ポリマー改質As	84.03%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		F000000004 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.73%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.48%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=25 材料各種(2.30以上2.40t/m3未満) E=1 PK-4 H=1 -			B=60 1層当り平均仕上り厚(mm) D=4 【F】As混合物(t) G=1 - I=1 -(全ての費用)		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):60.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0017 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.64% 労務構成比: 10.38%

材料構成比: 87.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,513.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.05%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.12%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0017 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.64%

労務構成比:

10.38%

材料構成比:

87.98%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,513.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	79.82%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.61%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.46%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

区画線設置(溶融式)
実線_15cm

SDT00001

単第0 -0018 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	46.200	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0019 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 破線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	51.450	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=5 破線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

1000 m 当り

施工単価表

区画線設置(溶融式)
ゼブラ 45cm

SDT00001

単第0 -0020 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 ゼブラ_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	1,785.000	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	78.750	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	78.750	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	102.900	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=12 ゼブラ_45cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

区画線設置(溶融式)
矢印・記号・文字_15cm換算

SDT00001

単第0 -0021 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 矢印・記号・文字_15cm換算 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	115.500	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=13 矢印・記号・文字_15cm換算 E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

舗装版切断

SPK22040303

単第0 -0023 表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下

1

m 当り

機械構成比: 10.03%

労務構成比:

34.10%

材料構成比:

55.87%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,989.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径 75cm	6.78%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径 75cm		MTPC00057 MTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.80%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.09%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	5.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)	25.36%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)		TTPC00016 TTPT00016
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	17.38%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
コンクリートカッタブレード 手動式切断機用 径35cm(14インチ)	10.63%		コンクリートカッタブレード 径14インチ		TTPC00344 TTPT00344

施工単価表

殻運搬

SPK22040142

単第0 -0024 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

m3 当り

機械構成比: 43.25% 労務構成比:

42.18% 材料構成比: 14.57%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,598.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.57%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

数量計算書

計第 4-1 表 区画線工			延長調書		
実線 15 c m			破線 15 c m		
測 点	延 長	摘 要	測 点	延 長	摘 要
NO. 14 ~ NO. 14+5.4	5.5	左外側線	NO. 15+13.9 ~ NO. 16+18.9		バス停車帯
NO. 14+15.6 ~ NO. 15+13.9	18.3	左外側線	1.0*12	12.0	
NO. 16+18.9 ~ NO. 17+18.6	19.7	左外側線	NO. 14 ~ NO. 16+6.2		車線境界線
NO. 18+2.4 ~ NO. 18+7.3	7.7	左外側線	1.0+5.0*4	21.0	
NO. 18+14.7 ~ NO. 21+1.1	46.9	左外側線	NO. 18+2.4 ~ NO. 18+6.0		車線境界線
NO. 16+6.2 ~ NO. 17+16.2	30.0	車線境界線	1.0*2	2.0	
NO. 19+9.3 ~ NO. 20+19.3	30.0	車線境界線	NO. 18+19.3 ~ NO. 19+9.3		車線境界線
NO. 19+9.3 ~ NO. 20+19.3	30.0	車線境界線	5.0*1	5.0	
NO. 14 ~ NO. 17+14.3	74.3	中央線			
NO. 17+14.3 ~ NO. 17+18.6	4.3	中央線			
NO. 18+2.4 ~ NO. 18+5.4	3.4	中央線			
合 計	270.1		合 計	40.0	

計第 4-2 表 区画線工			延長調書		
ゼブラ 45 c m			矢印・記号・文字		
測 点	延 長	摘 要	測 点	延 長	摘 要
NO. 17+16.2 付近	6.3	停止線	NO. 19+9.3 ~ NO. 20+19.3	10.6	直進左折
NO. 17+18.6 ~ NO. 18+2.4				10.6	直進左折
3.8*8	30.4	横断線	NO. 19+9.3 ~ NO. 20+19.3	7.5	直進
NO. 18+7.3 ~ NO. 18+14.7				7.5	直進
3.8*7	26.6	横断線	NO. 19+9.3 ~ NO. 20+19.3	7.9	右折
NO. 20+19.3 付近	9.0	停止線		7.9	右折
合 計	72.3		合 計	52.0	

計第 5 表 舗装版切断工

コンクリート舗装版の平均幅

点名	クラック幅	
R41	4.44	コンクリート舗装版切断工 L=141.1m
R42	4.46	横断方向の平均幅は、W=2.09m
R43	4.46	コンクリート版は、約0.8m×0.8mの塊を撤去する工法とする
R44	4.48	横断方向の切断本数は、 $N=141.1m \div 0.8m=176.4本 \approx 177本$
R45	2.29	切断工延長 = $2本 \times 141.1m + 177本 \times 2.09m =$ 652.13 m
R46	2.30	
R47	2.29	
R48	2.28	
R49	2.29	
R50	2.29	
R51	2.29	
R52	2.27	
R53	2.26	
R54	2.27	
R55	2.28	
R56	2.36	
R57	2.29	
R58	1.60	
R59	1.67	
R60	2.25	
R61	2.29	
R62	1.45	
R63	0.42	
R64	0.30	
R65	0.19	
R66	0.30	
R67	0.30	
R68	1.16	
R69	1.16	
平均	2.09	

クラック幅=コンクリート舗装版とした

FWD調査は、福山駅方面に向かって右、左とした